



MORIOKA
ROTARY CLUB WEEKLY



第34回例会(6月11日)
令和3年6月18日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10
川徳デパート内
例会場 同上 TEL 019 (651) 1111(代)
例会日 毎週金曜日12時30分～
<https://www.morioka-rc.jp/>

会長 米内 正
幹事 大平 騰一
会報 佐藤 仁志
クラブ事務局 TEL 019 (653) 5682
FAX 019 (653) 5622

RI会長テーマ Rotary Opens Opportunities:ロータリーは機会の扉を開く…ホルガー・クナー
盛岡RC会長テーマ 奉仕の輪を拡げ困難を乗り越えよう 米内 正



2020-2021年度

第4回クラブアッセンブリー

講評／坂本広行
パスト会長

■クラブ奉仕委員会／勝 雅行 委員長

米内正会長のテーマ「奉仕の輪を拡げ困難を乗り越えよう」のもと活動をしてきましたが、私自身は仙台支店との週1回の会議なども有り例会への参加が出来ず不本意な1年となってしまいました。大変申し訳なく思っております。

この様な中、各小委員長さん達は工夫を凝らし素晴らしい活動をしていただきました。

ただ1つ残念なのは、どのような工夫を凝らしても納得の行く活動が出来なかった親睦委員会です。白石委員長はじめメンバーの皆様、大変ご苦勞様でした。

1年間ご尽力いただきました各小委員長の皆様、ご協力いただきました会員各位に感謝申し上げます。有難うございました。

〔会員増強〕佐々木憲明 委員長

米内会長の下、会員増強の第一目標でもあった会員80名を達成すべく当初75名でスタートし委員全体で取り組んで参りました。しかし、コロナの影響もあり今期も残念ながら80名を達成し次年度へ繰り越す事が出来ませんでした。次期増強委員会へ、目標を託して今期最後のアッセンブリーと致します。また、活動計画で予定しておりました。

1. 職業分類調査により職業を反映したクラブになっているか？
2. 会員維持力を高めているか？
3. 会員の満足度を高めているか？

以上の調査をコロナ禍の為実施出来ず申し訳ありませんでした。次期の委員会にお願いしたいと思います。

全ての会員の皆様と委員のご協力に感謝申し上げます。アッセンブリーと致します。

〔ロータリー情報〕勝部民男 委員長

1. 新入会員や3年未満への会員を対象にオリエンテーション及び情報伝達の会を2020.12.11に設定しながら新型コロナ感染拡大のため直前にキャンセルせざるを得ず、その後機会を得ないままに終わりました。

2. 「ロータリーの友」熟読の勧め計画では2021.4.23、読後感想として畠山会員に卓話をして頂きました。プロジェクターを駆使しての内容は素晴らしく、大変感謝しています。

二度の卓話計画でしたが、コロナ禍による変則例会等のため一度で終了したのは残念でした。

〔出席〕工藤幸一 委員長

出席委員会は、従来通りのカウント方法にて、前年度6月の出席率80%例会（6月5日、12日、18日）を、今年度も継続すべく活動してきました。

7月は80%超、8月以降は70%を超える出席率でしたが、11月末よりコロナによる休会となり、2月になって例会は再開されましたが、理事会決定事項により、「当分の間、出席のカウントを実施しない」となりました。

このため、出席簿の記録を正確にしておくため、「出席時の各自の記入」、不参加時の「メーキャップ」「コロナ対応のための公欠」の連絡をお願いしてきました。

出席委員会としては、まとめもできないまま、年度末となりましたので、出席率計算の資料と、出席率計算の手順書を作成し、次年度の委員会に引き渡す予定です。

なお、出席委員長は、留任となりましたので、引き続きよろしくお願いいたします。

〔会報〕西館政美 委員長

会報委員会は、この新型コロナ禍の中で退会委員や公休委員、仕事の都合で急遽欠席した委員をみんなでお互いカバーしながら比較的順調に活動をしてきました。

その主な要因は、会員卓話者に限らずゲスト卓話者からも原稿をデータで事前または当日に頂くことで出稿業務が速やかに行われています。この件に関してはプログラム委員会、卓話紹介者の協力に感謝申し上げます。

会報のメインは、ご存じのように卓話紹介になります。

会員には、様々な業種の方がいます。卓話を聞いていても、全く知らない業界の卓話を聞くと新しい発見があり視野も広がります。その中に、業界用語や専門用語が出てきたりして非常に勉強になる部分も多いと思います。業界用語などは、一般的な言葉に書き換えたりするケースもありますが敢えてその業界を理解するにはそのまま使った方がいいし、イメージも伝わる事が多々あると思います。また、話し方や文章表現にもその方の人柄が表れているのでできるだけ原文に沿って掲載させていただいています。

しばらくは、この新型コロナ禍の影響でカワトクの例会場とは違い写真撮影などに手間のかかる部分もありますが、これからは発行期日を厳守し正確で読みやすい会報を届けていきたいと思っています。

最後に私・西館は、昨年10月に佐藤仁志前委員長長の転勤に伴い急遽委員長を仰せつかって皆様のご協力で何とかやってきました。この度、岩手日報社の取締役を退任し子会社の岩手日報広告社に移ることになり今年度いっぱい退会します。会報委員はじめ、皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

〔プログラム〕大久保嘉二 委員長

今年度は、新型コロナウイルスの影響で11月から2月にかけて例会が中止になる一方、親睦行事が中止になって例会が復活することもありました。また首都圏など、県外に拠点のある方の卓話は延期せざるを得ず、感染状況によって制約を受けた形になりました。

こうした中、計27回の卓話を行い、うち16回は、新入会員を中心に会員に卓話をしていただきました。ご協力ありがとうございました。ロータリー情報の勝部民男委員長にはご配慮を賜り、畠山将樹会員に「ロータリーの友」をテーマに卓話をしていただきました。おふたりには改めてお礼を申し上げます。

ゲスト卓話では、盛岡いのちの電話や(株)ヘラルポニー、フードバンクいわてといった、奉仕の心を持って活動している団体・企業の方のほか、災

害への備え、盛岡バスセンター、漆を使った街づくりなど、バラエティに富んだお話を聞くことができたと考えています。

おかげさまでみずからカバーすることもなく、1年間務めることができました。会員のみなさま、ゲストの方々、委員会のメンバーに心より感謝を申し上げます。

〔親睦〕白石 茂 委員長

今年度は納涼会から始まる行事計画はかたくさんの事業を計画しました。

しかし8月の納涼会と10月の秋の懇親会も中止となり、更に12月の年忘れ家族会も家族や子供への安全確保の観点から年内の行事は中止となりました。

年明け後の新年慶寿の会は慶寿対象者のみの出席を得て新年祈禱を実施できました。4月の観桜会は感染状況を勘案し、中止となりました。

ゴルフ練習会については6月6日に行われ6組の参加で青空の下、和気藹々とした雰囲気で行うことが出来ました。

■職業奉仕委員会／金沢 滋 委員長

新型コロナウイルス感染症拡大は、市内の経済活動に影響を与えております。当委員会では、米内正会長のテーマ「奉仕の輪を駆け 困難を乗り越えよう」のもと、下記の活動を行っております。

1) 職場訪問を昨年10月22日に実施し、新型コロナウイルス禍で増大するデータ通信を守るNTT東日本岩手支店のご協力を得て無事完了いたしました。訪問時には、リスクが増している災害対策についても講話いただき、約30人の参加会員が情報インフラの整備をまのあたりにしました。

2) 職業奉仕の精神にのっとり、会員企業様の取り組み紹介を例会にて実施する予定でしたが、次年度へ引き継ぎたいと思います。

以上、皆様の1年間のご協力に感謝申し上げます。

■社会奉仕委員会／藤村吉隆 委員長

本年度の米内正会長のテーマ「奉仕の輪を駆け 困難を乗り越えよう」のもと、四半期ごとの委員会での情報交換と懇親を深めることを活動の中心としておりましたが、コロナ禍において一度も開催できず委員会の皆様にはご迷惑をお掛けいたしました。

納涼会、クリスマス家族会が中止のため、24時間テレビの募金は榎野会員のご協力で例会での宮本アナウンサーの卓話という形で実施、年末のNHK歳末たすけあい、IBCラジオ・チャリティー・ミュージックソンの募金は諏訪青少年奉仕委員

長、大久保会員、眞下会員のご協力を頂き、シクラメンの売り上げとニコニコからの支出で例年並みの金額をお渡しすることができました。

環境ポスターの表彰は、昨年は事務局での手渡しでしたが今年は会食こそなかったものの、無事例会にて開催できました。

会長をはじめ理事役員、会員の皆様のご理解ご協力に感謝申し上げます。

コロナ禍において、情報交換というより懇親の場でもある委員会が開催できなかったのは残念でした。

次年度もスライドで社会奉仕委員会を担当させていただくことになりましたので、ワクチン接種の状況を見ながら今年度できなかったことを実現できるよう努力して参ります。

会長、幹事をはじめ理事役員、会員の皆様のご理解ご協力に感謝申し上げます。

■国際奉仕委員会／岡村 弥 委員長

国際奉仕委員会は、コロナ禍の中での、2年目となるラオス国カーシー郡立病院への、生活用水確保のための井戸設置プロジェクトを、現地協力者の西澤さんご夫妻の全面的なご協力により、2020年11月～12月に成功裏に実施した後、小職が、県外に定期的に出張する立場のため、クラブのレギュレーションで例会等に参加できない関係もあり、思うような活動ができませんでした。委員会メンバーはじめ、関係各位にお詫び申し上げます。

しかし、次年度の活動の話になりますが、佐藤重昭次期国際奉仕委員長のご尽力により、熊谷次期会長・荒川次期幹事のご理解をいただき、3年目となるラオスプロジェクトに、クラブとして予算支出が了承されたと承っております。大変うれしく、また有難く思っております。次年度の活動が、成功裏に実施される事を心よりご期待申し上げて、報告と致します。

■青少年奉仕委員会／諏訪泰幸 委員長

青少年奉仕委員会は米内会長のテーマ「奉仕の輪を上げ困難を乗り越えよう」に沿って青少年奉仕団体支援とインターアクトクラブ支援の活動を行って参りました。コロナウイルス感染拡大により当初予定していた活動は十分には出来ませんでした。

1. 青少年奉仕支援活動

学校給食がなくなる春、夏、冬休みの期間に合わせてフードドライブ月間を例年同様に今年度も行い例会時に食料支援物資を多く集める活動を行いました。例会会場の変更などもあり例年通りには集まらない状況でしたが12月の

シクラメンの販売に合わせた呼びかけを行なった時には多くの会員の皆様からの支援物資をいただき、フードバンク岩手様へ届けることが出来ました。ご協力に感謝いたします。

3月には「フードバンク岩手」様に例会での卓話をしていただき、取り組みへの理解を深める場としました。「ぼらんの広場」「いわて子育てネット」「インクル岩手」様には、例会時に支援金の贈呈を行いました。今年度は活動報告の機会を設ける事が出来ませんでした。

2. インターアクト支援

盛岡農業高校とのインターアクト支援は年忘れ家族会（クリスマス会）が今年度は開催中止となり農産物の販売会ができませんでした。代わりにクラブの予算を50,400円支出していただき、お米2kg×68袋、ジュース30本入り4ケースを購入して「フードバンク岩手」様への食料支援の寄付をいたしました。高校生はホテルでのクリスマス会を毎年楽しみにしているとの先生のお話でしたので、次年度は開催できる環境になっていることを願います。

コロナ禍にあり、農業高校との今後のインターアクトクラブのあり方を協議する場を設ける事が出来ませんでしたので、次年度への課題とします。

また、今後のインターアクトクラブの支援の新たな可能性を探るために私立高校へのアプローチを今年度は行いました。次年度以降の活動へ繋げて行きたいと思っています。

■SAA／飯塚 肇 SAA

新型コロナウイルス対策として、出席するにあたって守るべき条件を定めて2月12日から例会を再開しました。

米内会長の厳しいご判断のもと、例会時間を短縮し食事をせずにお弁当の持ち帰りとするなど感染対策を徹底して例会を開催してまいりました。

また、ZOOMによるオンライン出席が出来るようになったことも成果の一つと考えます。

反面、公欠制度もあったことから、会報やロータリーの友誌などの配布に課題を残しました。

大過なく運営できたことはひとえに会員の皆様のご協力のお陰様と思っており、心から感謝申し上げます。

■会 計／吉江信博 会計

この1年間会費の納入にご協力を賜り誠に有難うございました。

今年度は会計として理事・役員の皆様方のご承認を得て剰余金の取り崩しを行いました。

うち一部は今年度の会費に充当するという
ことで、年間会費1人当たり80千円を軽減しました。
さらに剰余金は、周年記念事業、災害支援資金、
ニコニコ会計への振り分けも行い、目的別積立金
とすることが出来ました。

一方で、コロナ感染の影響で盛岡ロータリーク

ラブとしての親睦行事の中止・例会の休会等が相
次ぎ、さらに地区行事もネット開催となり、当ク
ラブの今年度会計も繰越剰余金が生じる見込みで
す。7月中には今年度の会計の締めを行い、皆様
にご報告致したいと思ひます。

講評 パスト会長 坂本広行

昨日の夕方、大平幹事より講評依頼のメールが
あり、会長年度の新しい方をお願いをすると記さ
れていて驚きました。私の経験では、ロータリー
を知り尽くした熟練のバスト会長が、その年度を
講評するという印象がありましたので戸惑って
おりますが、時間がありますので務めさせていただきます。

新型コロナウイルスの拡大により、数回例会が休会、ま
た親睦行事がすべて中止となり、密を避けるため
の例会場の配置また長時間を避けるために昼食を
とらない30分の例会とするなど、様々な工夫を
凝らした感染対策に気を配りながら、安心安全
に配慮した例会が行われましたことに敬意と感謝
を表します。

米内会長は「奉仕の輪を拡げ困難を乗り越えま
しょう」と呼びかけられました。この一年、盛岡
ロータリークラブは、ウイズコロナ・アフターコ
ロナを念頭に置きながら、コロナ禍を乗り越える
ために会員一同支え合うことが出来たのではない
でしょうか。奉仕の輪は拡がりもう少しで困難を
乗り越える時を迎えるのではないのでしょうか。

米内会長・大平幹事・飯塚SAAをはじめ執行
部役員の皆様方のご心労はいかばかりであったか
とお察し申し上げます。しかし、今年度の取り組
みは今後さらに活かされていくことと思っております。

窮屈な一年間ではありましたが、ほぼ例会が行
われ友情の輪も更に広がったことは確信して
おります。米内年度の取り組みに感謝と御礼を申し上
げ、講評といたします。

例会報告

第34回例会

令和3年6月11日(金)

場所：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング

12時30分 開会点鐘

- ・司会 米内正会長
- ・ロータリーソング（我らの生業）
- ・四つのテスト斉唱
- ・会長報告 米内正会長
- ・入会祝 近藤駿・藤村吉隆・佐藤康君
- ・結婚祝 晴山和泰君
- ・幹事報告 大平騰一幹事

終了後第4回クラブアッセンブリー並びに
五大奉仕委員長・会計・SAA 退任挨拶
・委員会報告
引き続き第4回クラブアッセンブリー・
退任挨拶

【他クラブ例会変更のお知らせ】

- 盛岡南RC＝
6月22日(火) 12:30～
ホテルメトロポリタン盛岡NWにて
最終例会
当分の間メイクアップはご遠慮ください

【ニコニコBOX】

- ◆長野隆行君…先日のゴルフ練習会では、幸い2年連続でベストグロス賞を取ることが出来ました。これも全て、当クラブの特別ルールのお陰です。お年寄りにやさしい特別ルールを是非続けて下さい。佐々木ゴルフ委員長さん、当日ご一緒した小川PG、田中PG、勝会員に心から感謝申し上げます。
- ◆近藤駿君…ゴルフ練習会でエイジシュートに近い賞をいただきました。

長野会員と同じ差でしたが、長野会員はベストグロス賞を取りましたので、こっちは私がいただいてしまいました。

- ◆小川惇君…昨年春、両足を人造股関節に変え、ゴルフが出来たか不安でしたが、1年ぶりにゴルフ練習会に参加し、楽しく18ホールプレーすることが出来たことに感謝して。
- ◆田中堯史君…参加することに意義があるってこのこと？先日のゴルフ練習会、失敗とヘタの連続作ら、終わってみればまさかの優勝でした。お恥ずかしい限りですが賞にいただいたステキのおいしかったこと。ありがとうございました。
- ◆米内 正君…櫻山神社の宮司坂本広行さんにクラブアッセンブリーの丁寧な講評をいただきました。ありがとうございます。感謝をこめてニコニコします。

プログラムのお知らせ

- ・6月17日(木) ターミネートパーティー（18日例会変更）
- 25日(金) 特別休会④
- ・7月2日(金) 新理事役員挨拶

●本号編集担当／眞下 卓也